

「Music Blocks」で 「下校時間に流す曲」をつくらう！

●このプリントの使い方

このプリントでは、「作品づくりキット」のプログラムを使って、
かんたんに曲をつくる方法を紹介します。

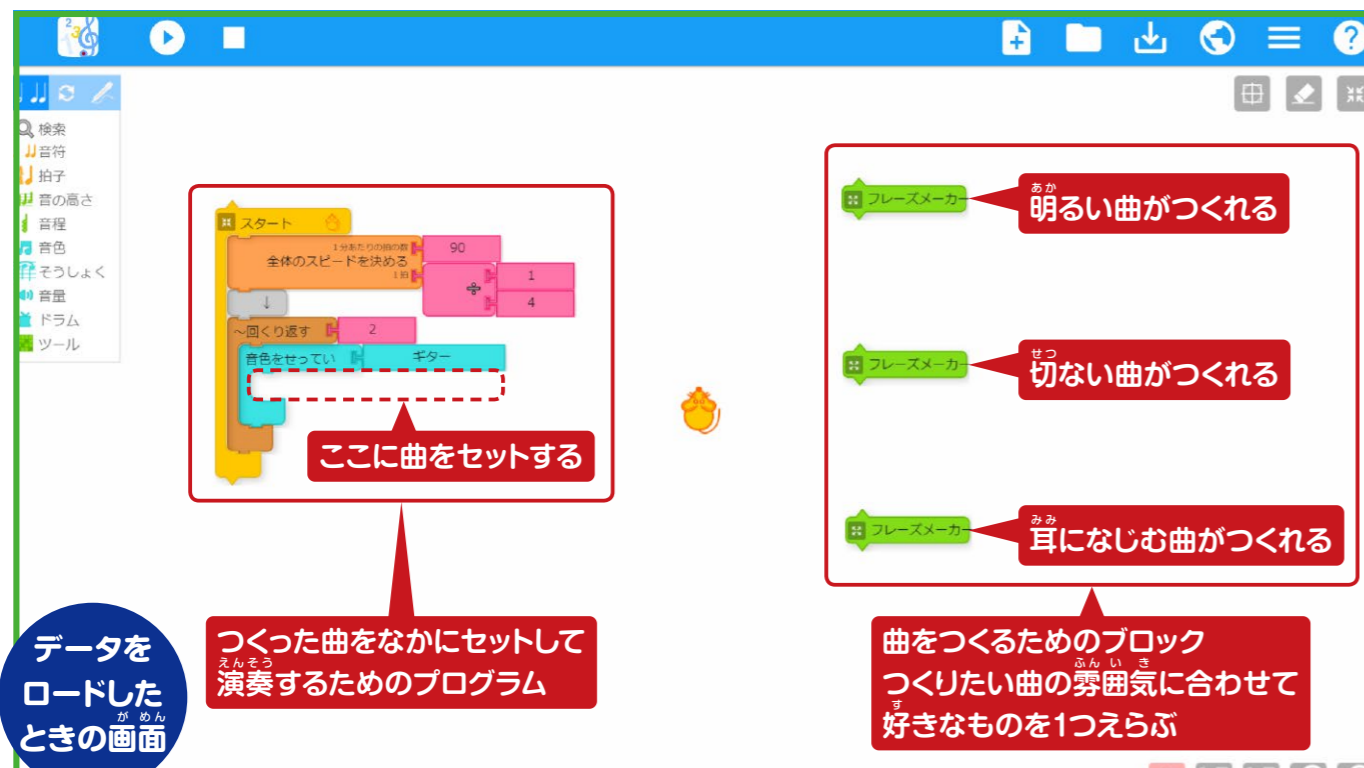
ステップ1から順番に、図の①②③…の数字どおりに

「Music Blocks」を操作してみましょう。

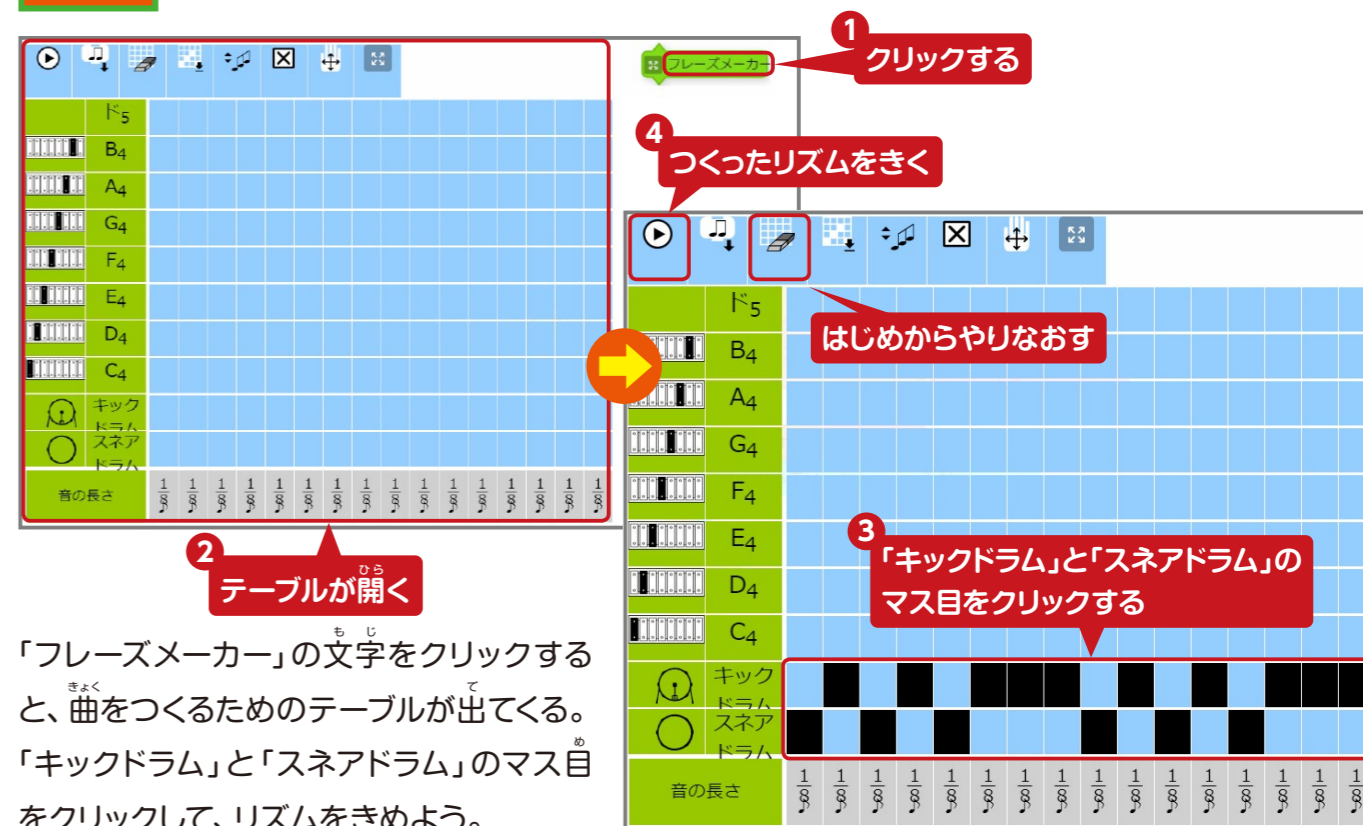
ステップ1からステップ6まで終わったら、あなたはもう作曲家！

●「作品づくりキット」の使い方

「作品づくりキット.html」のデータをロードして、
プログラムを確認しましょう。

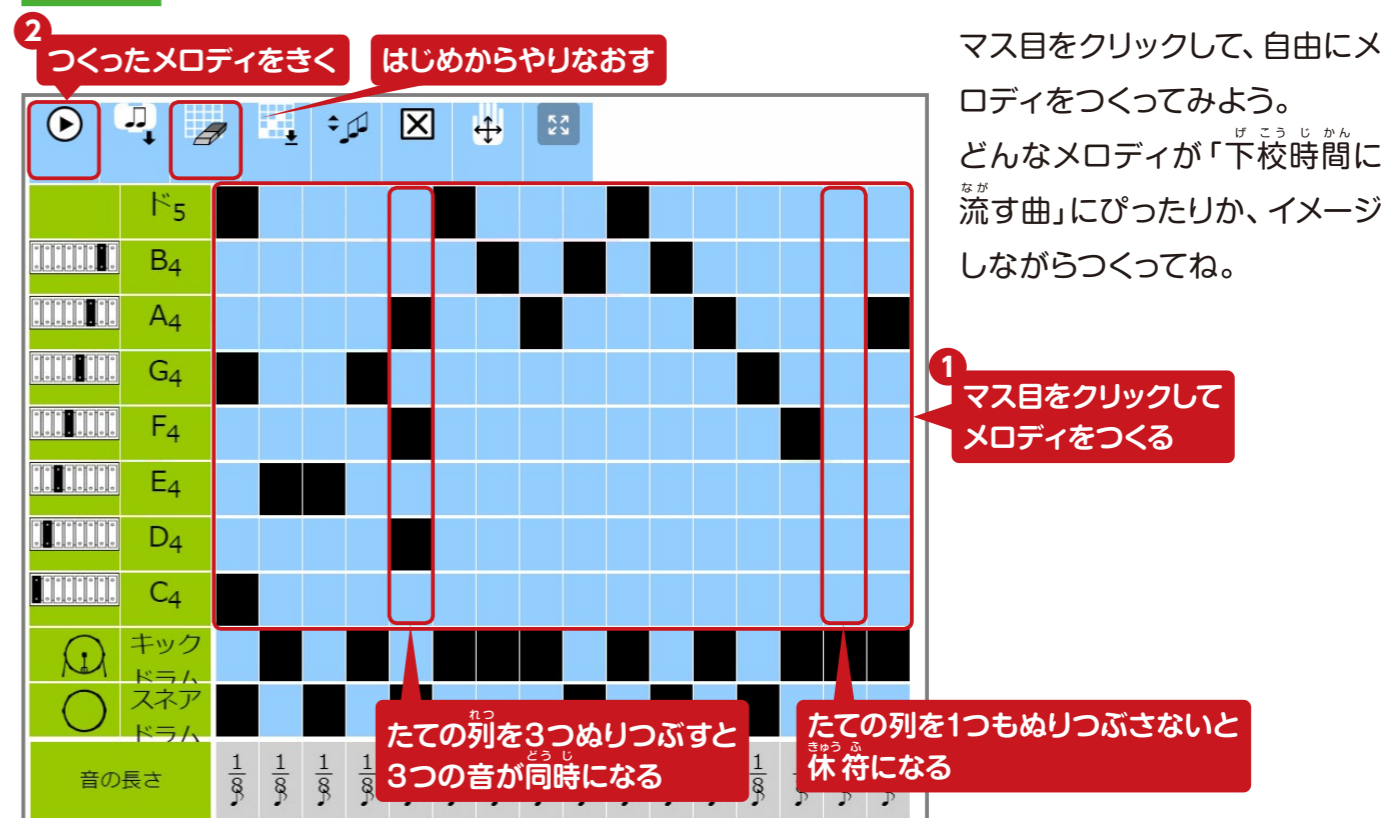


ステップ 1 ドラムでリズムをつくる！



「フレーズメーカー」の文字をクリックすると、曲をつくるためのテーブルが出てくる。
「キックドラム」と「スネアドラム」のマスをクリックして、リズムをきめよう。

ステップ 2 メロディをつくる！



マスをクリックして、自由にメロディをつくってみよう。
どんなメロディが「下校時間に流す曲」にぴったりか、イメージしながらつくってね。

ステップ 3 つくった曲をプログラムにする!

イメージにぴったりのメロディができたなら、テーブルの「保存する」ボタンをクリックして、「アクション」ブロックのプログラムにしよう。

- 1 クリックしてブロックを出す
- 2 つくった曲がブロックになる
- 3 クリックして閉じる
- 4 ドラッグして下へ
- 5 クリックして曲をきく
- 6 ブロックの名前をたしかめる

ステップ 4 プログラムをセットして演奏する!

「変数」ブロックをセットすれば、つくったメロディを実際に演奏できる。
ステップ3の⑥で確認した名前の「変数」ブロックを出して、「スタート」ブロックにセットしよう。

- 1 クリックする
- 2 クリックする
- 3 ドラッグして出し、セットする
- 4 クリックして曲をきく

ステップ 5 ステップ1から4をくり返して、曲の続きをつくる!

おなじやり方でもう1つ曲をつくって保存すると、次は「アクション1」という名前になる。「スタート」ブロックのなかに「アクション1」の「変数」ブロックをセットすれば、はじめにつくった曲とつながられる! 曲は、いくつつくってつながてもいいよ。

- 1 「フレームメーカー」で2つめのメロディをつくり、プログラムにする
- 2 ドラッグして「変数」ブロックをセットする
- 3 クリックして曲をきく

ステップ 6 完成した曲を保存する!

曲ができたなら、忘れずに保存。ファイルの名前は「名前+作品名」にしよう。作品名はよく考えてね。

- 1 クリックする
- 2 クリックする
- 3 「.html」の前に名前+作品名を入力する
- 4 クリックする